

記者発表資料	
令和3年10月22日	
担当課 (担当)	地方創生・デジタル化推進室 (上田)
電話	30-8030 (内線 7025)

## 「新型コロナウイルス感染症からの鳥取市復興・再生プラン」

～ みんなでひらこう 明るい未来 ～

新型コロナウイルス感染症につきましては、ワクチン接種が円滑に進むなか、現在行っている当面のコロナ対策は引き続き取り組みながら、コロナ禍の収束後を見据えた、地域経済の立て直しと、コロナ禍を教訓とした新しい社会づくりが、これからの課題と考えています。

そこで、「人を大切にすまち、鳥取市」を合言葉に、本市の将来を見据えた中・長期の復興・再生の方向や主な取組を定めた「新型コロナウイルス感染症からの鳥取市復興・再生プラン」(愛称：明るい未来プラン)を作成し、全ての市域の均衡ある発展と、住んでよかった、住み続けたいまちとなるための取組を、市民の皆様と力をあわせて進めていきます。

### 【復興・再生の方針】

～ 地域経済の立て直しと将来を見据えた取組 ～

復興政策の中心に「ひと」を据え、「ひと」を中心に、コロナ後の持続可能な地域経済の再生と市勢の振興を図り、鳥取市を次の世代にしっかりと引き継ぎます。

### 【復興・再生に取り組む基本姿勢】

- 人々の行動変容や社会変化を的確に取り入れ、まちの力とします。
- 若年層の希望をかなえ、暮らせるまちをつくります。
- 少子化に歯止めをかけるとともに、持続可能で包摂的なまちをつくります。

### 【「人」に着目した3つの方針に沿って復興・再生を推進】

#### ● 方針1 ひとを引き付け、ひとを呼び込むまちづくり

コロナ禍で、都会での生活よりも、自然に囲まれた地方での生活に魅力を感じる人が増えています。多くの人に鳥取市を知っていただき、移住につなげ、さらに鳥取市に帰ってくる若者を増やします。

#### ● 方針2 稼ぐ力と魅力を高め、ひとが暮らし続けるまちづくり

若者はまちの活力の源です。都会ではなく、鳥取市での生活を選ぶ若者を増やし、若者の定着に取り組むとともに、誰もが暮らしやすいまちづくりを進めます。

#### ● 方針3 ひとり一人にやさしい、ひとを大切にすまちづくり

子どもは地域の宝です。結婚や子育てに夢や希望が持てるまち、子どもたちでにぎわうまち、そして、みんなで支え合い、助け合う、ひとを大切にすまちづくりを進めます。